第２回　かえるの郷　トライアスロンｉｎかわうち
競技ガイドライン

－新型コロナウイルス感染症対策－

【スイム】
- 選手は、待機中はソーシャルディスタンスを確保して準備を行う。
- 直前で飲食したものは、自分で処理をする。

【トランジッションエリア】
- トランジションエリアでセットする際は、マスクを着用する。
- 他人の自転車や用具には手を触れない。他人との道具の貸し借りはしない。

【バイク】
- ドラフティングは禁止とし、乗車中の競技者間の距離は必ず取るようにする。
- ホイールステーションは、トランジッションエリアに設置し、自己管理で対応する。
- バイクの設置、引き取りは必ず自分で行う。

【ラン】
- 選手は、４m未満の距離で他の選手の真後ろ（前後）を走ることがないように心がける。

【エイドステーション】
- バイクコース上には設置をしない。
- ランコース上の全てのエイドステーションは、セルフサービス型とする。

【フィニッシュ】
- フィニッシュ時の同伴は禁止とする。
- フィニッシュ後は、タイミングチップを各自で取り外し、回収ボックスに選手自ら入れる。
- 提供物を受け取ったら、速やかにフィニッシュエリアから出る。
- フィニッシュした選手の関係者は、緊急事態以外はフィニッシュエリアに集まらない。
- 全てのリカバリステーションは、基本的にセルフサービスとする。

【メディカル】
- 体調不良等があれば、メディカルテントで対応をする。
- 大きな体調変化があった場合は、すぐに帰宅してもらうことがある。

【セレモニー】
- 表彰を受ける選手は、マスク着用で登壇し、選手間を空ける。写真撮影時は、マスクを外しても構わない。
- 選手同士、プレゼンターとの握手またはハグはしない。